

谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館 第10回企画展

「知と美の新拠点・小立野―石川県立図書館と金沢美術工芸大学―」

谷口吉郎・吉生記念金沢建築館は、2019年にオープンした金沢市立の建築ミュージアムです。金沢出身の建築家・谷口吉郎の住まい跡地に、息子で世界的建築家の谷口吉生氏の設計により建設されました。常設展として吉郎の代表作である迎賓館赤坂離宮和風別館「游心亭」の広間と茶室を再現するとともに、建築や都市をテーマとした企画展を開催しています。この度、第10回企画展として「知と美の新拠点・小立野―石川県立図書館と金沢美術工芸大学―」を、令和6年12月22日～令和7年6月8日の会期で開催します。

<展覧会情報>

1 展覧会名

第10回企画展「知と美の新拠点・小立野―石川県立図書館と金沢美術工芸大学―」

2 会期等

令和6年12月22日（日）～令和7年6月8日（日）

開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

休館日：毎週月曜日（休日の場合は直後の平日）

令和6年12月29日～令和7年1月3日

3 会場

谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館（企画展示室）

4 観覧料

一般800円、65歳以上600円、高校生以下無料

※団体700円〔20名以上〕

※本料金で常設展示もご覧いただけます。

5 その他

- ・ 主催・企画：谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館（公益財団法人金沢文化振興財団）
- ・ 監修：佐々木雅幸（大阪市立大学名誉教授）
- ・ 協力：仙田満＋環境デザイン研究所
SALHAUS＋カワグチテイ建築計画＋仲建築設計スタジオ
石川県立図書館
金沢美術工芸大学
金沢工業大学
- ・ 後援：北國新聞社

6 展覧会概要

「保存と開発の調和」を目指す金沢では、古い街並みや歴史的建造物の保存だけでなく、伝統をリスペクトしながら新しい建築の創造を続けることで、各時代を象徴する建築が混在した「歴史的重層性」のある街並みを形成してきました。

令和に入り、石川県立図書館と金沢美術工芸大学が、小立野地区の金沢大学工学部跡地に、ほぼ同時期に隣接して竣工しました。どちらも移転前とは大きく異なる、新しい在り方を求めた施設として話題を呼んでいます。この2つの施設は、金沢の歴史的重層性に加わった新たな「層」であり、「創造都市・金沢」に新たに生まれた「知と美の拠点」といえるでしょう。

本展では、両建築の設計チーム全面協力のもと、石川県立図書館と金沢美術工芸大学の建築的魅力を紹介するとともに、2つの施設を「知と美の拠点・小立野」として一体的に捉え、金沢の創造力向上に寄与する場に育つことを願い考えます。

7 紹介建築作品

・石川県立図書館（2022年竣工）

所在地：石川県金沢市小立野2丁目43-1

建築主：石川県

設計者：環境デザイン研究所

建築面積：7,290.82 m²

・金沢美術工芸大学（2023年竣工）

所在地：石川県金沢市小立野2丁目40-1

建築主：金沢市

設計者：SALHAUS・カワグチテイ建築計画設計共同企業体

建築面積：18,621.31 m²

8 展示概要

・石川県立図書館

全国的に公共図書館の模索が続く中、一つの方向性を示したと注目を集める石川県立図書館。その圧倒的空間の魅力を生み出した設計者による言葉と展示で紹介します。

【見どころ】紹介映像、精巧な1/50模型、外壁タイルの検討サンプル など

・金沢美術工芸大学

限りない拡がりを見せる「アート」の学び舎として、様々な試みがなされた金沢美術工芸大学。協働設計による魅力を設計チームの言葉と展示で紹介します。

【見どころ】紹介映像、設計プロセスをたどる模型、学生の映像作品 など

・「知と美の新拠点・小立野」と金沢のまちづくり

古くから宗教・学問・文化の中心地のひとつであった小立野に誕生した「知と美の新拠点」。江戸・明治から令和まで様々な文化層とその営みが蓄積する金沢のまちで、どのような場所として育っていくかを考えます。

【見どころ】小立野の歴史的文化的スポットマップ、小立野都市模型 など

9 関連イベント ※イベントの申込や詳細は、順次、当館 HP にてご案内します。

① 建築フォーラム 1

開催日時：令和7年3月22日（土）14：00～16：00

会場：石川県立図書館

登壇者：仙田満（環境デザイン研究所会長）× 田村俊作（石川県立図書館館長）
新しい図書館の在り方について議論を重ねた図書館長と設計者の対談。

② 建築フォーラム 2

開催時期：令和7年4月19日（土）14：00～16：00

会場：金沢美術工芸大学

登壇者：SALHAUS+カワグチテイ建築計画+仲建築設計スタジオ
×山崎剛（金沢美術工芸大学教授、前学長）
キャンパス移転のかじ取りを行った前学長と設計チームの対談。

③ 建築フォーラム 3

開催時期：令和7年5月10日（土）18：00～20：00

会場：谷口吉郎・吉生記念金沢建築館

登壇者：佐々木雅幸（大阪市立大学名誉教授）× 鏑隆弘（金沢美術工芸大学教授）
×竹内申一（金沢工業大学教授）

本展監修者・協力者と今後の金沢における「知と美の新拠点・小立野」を考える。

④ 学芸員による展示解説

令和7年1月25日（土）、2月15日（土）、3月15日（土）、
4月26日（土）、5月24日（土） 各日14：00～15：00

10 図録

第10回企画展

「知と美の新拠点・小立野ー石川県立図書館と金沢美術工芸大学ー」図録

発行：谷口吉郎・吉生記念金沢建築館

発行年月日：令和6年12月22日

11 その他

- ・ 「広報用画像」をご希望の場合は、メールにてご連絡ください。
- ・ 広報状況把握のため、掲載・放送等の情報を当館へお知らせ願います。
- ・ 成果物1部を当館にご提供いただくと幸いです。

<問い合わせ先>

谷口吉郎・吉生記念金沢建築館

〒921-8033 石川県金沢市寺町 5-1-18

Tel：076-247-3031 Fax：076-247-3032

E-mail：kenchikukan@kanazawa-museum.jp

12 広報用画像

 <p>(1) 企画展チラシ (JPEG、PDF)</p>	 <p>(2) 小立野から市街地全景 画像提供：金沢市</p>
 <p>(3) 石川県立図書館 外観 撮影：田中俊史 (エスエス北陸支店)</p>	 <p>(4) 石川県立図書館 グレートホール 撮影：藤塚光政</p>
 <p>(5) 金沢美術工芸大学 外観 撮影：吉田誠</p>	 <p>(6) 金沢美術工芸大学 アートプロムナード 撮影：吉田誠</p>
 <p>(7) 会場風景</p>	

<お願い>

- ・クレジットを明記してください。
- ・過度なトリミングや加工はご遠慮ください。
- ・長辺 1800pix を超えるサイズでの使用をご希望の際はご相談ください。